

報道関係各位

2021年5月12日  
第一園芸株式会社

## 花屋が運営する『練馬区立 四季の香ローズガーデン』 2021年5月12日（水）オープン 約320品種460株のバラが彩る“五感”で楽しむ庭 オリジナルのシンボルローズ「四季の香」も公開！

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）と、株式会社西部緑化・フロンティアコンストラクション&パートナーズ株式会社による「第一園芸みどりのまち共同事業体」が指定管理者として管理運営に参画する『練馬区立四季の香（かおり）ローズガーデン』は、5月12日（水）※に拡張部分をオープンしました。

四季の香ローズガーデンの拡張エリアは、環境省主催の第15回「みどり香るまちづくり」企画コンテストにて、最高賞である環境大臣賞を受賞しました。

※緊急事態宣言の発出に伴い、バラ園・ハーブ園・講習棟は5月1日のオープンを延期いたしました。

### ■シンボルローズ「四季の香」解禁！

チーフガーデナー忽滑谷氏作出の、園の名を冠したシンボルローズ‘四季の香’も5月12日（水）に解禁し、美しい庭に彩りを添えます。黄色とピンクのマーブル模様は、木洩れ日の暖かい光、そして園のある光が丘をイメージしています。その名の通り春から秋まで咲き続ける四季咲きで、爽やかな紅茶を感じる心地よいティーの香りを楽しめます。



様々なバラの香りが漂う昨年の5月の様子



シンボルローズ‘四季の香’

### <チーフガーデナー忽滑谷氏コメント>

2016年の開園から5年がすぎ、美しく成長し見ごろを迎えたバラたち。そして新たにオープンする2つのエリア。まだ若く、小さなバラや植物も多いですが、庭は絶えず変わってゆくものです。

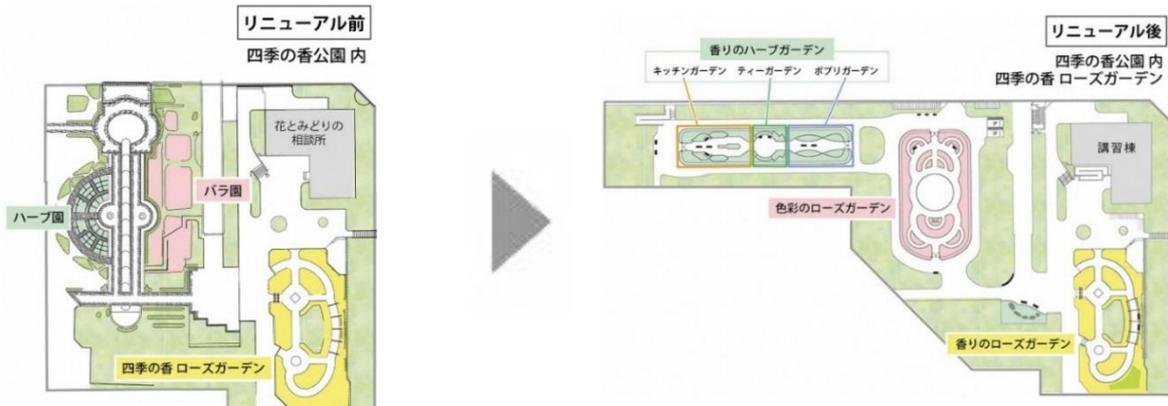
成長していく姿も楽しんでいただけたらと思います。色とりどりの香り豊かな美しいバラ、そして風にそよぐたびに爽やかに香るみずみずしいハーブなど、時間をかけて味わっていただきたい庭になっています。

お気に入りのバラ、香りを見つけるのもこの庭の楽しみのひとつです。四季を問わず様々な花々が咲く美しい庭をぜひご覧ください。

■約 320 品種 460 株のバラが“五感”で楽しむ庭を彩る

四季の香ローズガーデンは、ダマスク、ティー、フルーティー、ブルー、スパイシー、ミルラの 6 種類のバラの香りの違いごとに作庭された国内でもめずらしいバラ園です。リニューアルオープン後は四季の香ローズガーデンのテーマである「香り（嗅覚）」と同様に「五感」の要素である「彩り（視覚）」と「手触り（触覚）」を楽しむことができます。プロフェッショナルが育てるバラは約 180 品種 200 株から、約 320 品種 460 株へ。また、開花状況に応じて開園時間を調整し、花開くバラを心ゆくまでお楽しみいただけます。

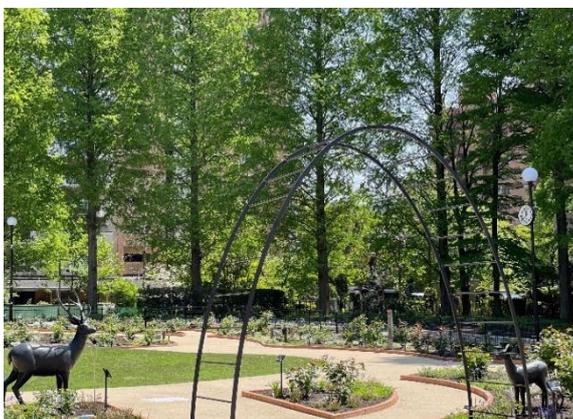
リニューアル後は、香りを楽しむ「香りのローズガーデン」に加えて、バラの色を楽しむ「色彩のローズガーデン」と、五感で楽しむ「香りのハーブガーデン」が拡張されます。



■拡張エリア「色彩のローズガーデン」「香りのハーブガーデン」の様子



植え付け直後の「色彩のローズガーデン」（左）と「香りのハーブガーデン」（右）



「色彩のローズガーデン」



拡張エリアの鳥観図（イメージ）

■四季の香ローズガーデンを支える多種多様なプロフェッショナル  
〈バラとハーブの専門家〉



ガーデンアドバイザー 河合 伸志氏



チーフガーデナー 忽滑谷 史記氏



日本のハーブのパイオニア「生活の木」

〈来園者が楽しめるイベント・装飾等の企画・運用〉



バラ王子ことフローリスト  
江辺 雄亮



ミュージアムコンサルタント  
染川香澄氏



ガーデンコンサートイメージ (上)  
イルミネーションイメージ (下)

■みどり豊かな練馬区にふさわしい、多くの人に愛されるガーデンとしてさらに進化

街のみどりを大切にする練馬区から管理運営を受託し、2016年の開園時から携わってきた第一園芸が中心となり、指定管理者として本施設の屋内外の空間すべてを一体化して活用。より多くの方が身近に感じることができる「わたしの庭」として、また、地域ネットワークを広げる「まちの庭」として、美しい花々を咲かせつづけることをお約束します。

ガーデナーが心を込めて手入れをしたバラの香りと季節の花々をぜひお楽しみください。

## ■四季の香ローズガーデン 概要

【場所】東京都練馬区光が丘 5-2-6

【休園日】毎週火曜日(火曜日が祝休日にあたる場合は、その直後の祝休日でない日)  
および年末年始(12月29日～1月3日)

【指定管理者】第一園芸みどりのまち共同事業体

【WEB】<https://www.shikinokaori-rose-garden.com/>

## ■第一園芸株式会社 概要

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898年(設立1951年)

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社(100%)

URL：<https://www.daiichi-engei.jp/>

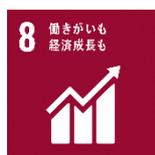
## ■三井不動産グループのSDGsへの貢献について

[https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg\\_csr/](https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/)

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、つまりESG経営を推進しております。当社グループのESG経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※なお、本リリースの取り組みは本文中に記載した、SDGs(持続可能な開発目標)の目標3、8、11、12、17の他に、年齢や性別、障がいなど利用者の多様性や一人ひとりの違い(ダイバーシティ)を尊重した柔軟なサービスを提供することで目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、LED電球等を積極的に活用し、環境負荷と電力使用を低減することで目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に貢献しています。

目標3 すべての人に健康と福祉を  
目標5 ジェンダー平等を表現しよう  
目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
目標8 働きがいも経済成長も  
目標11 住み続けられるまちづくりを  
目標12 つくる責任 つかう責任  
目標17 パートナリーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS